

まちの話題

2月1日[Wed]

SAGA2024多久市カウントダウンボード 完成！



▲カウントダウンボードを製作した多久高校のみなさん（前列）

SAGA2024国スポ・全障スポを来年に控え、多久高校工業技術系列の3年生8人が製作したSAGA2024多久市カウントダウンボードを多久市役所1階ホールに設置し、そのお披露目を行いました。

多久市のカウントダウンボードは、デジタルサイネージに残日数に加えて、応援メッセージ付きの写真を流すのが特徴。市内義務教育学校の児童・生徒や市民のみなさんなど約1,000枚もの写真が撮影されています。画面の上には多久聖廟の模型も置かれ、多くの来庁者の目を引いています。

横尾俊彦市長は「高校生のみなさんの感性とさまざまな工夫、そして熱意が詰まっていますととても素晴らしいです。ありがとうございます」と感謝の言葉を述べました。

1月21日[Sat]

バリアフリー上映会を開催



▲話題の映画を家族や友人と鑑賞されました

バリアフリー上映会（主催：多久市立図書館）を中央公民館で開催しました。

バリアフリー映画とは、視覚や聴覚に障がいのある人にも、映画を楽しんでいただくため「音声ガイド」や「日本語字幕」が表示される映画です。今回は、原作が本屋大賞に選ばれた「舟を編む」を上映しました。

参加された方は「物の輪郭などをぼんやりとしか感じ取れず、映画を観ることから遠ざかっていました。音声ガイドがあることで、他の方と同じように映画を楽しむことができました」と感想を話されました。

今後、多久市立図書館では、誰もが暮らしやすい社会について考えるきっかけとなるよう、バリアフリー上映会を続けていきます。

1月25日[Wed]

北島さん夫妻 佐賀農業賞 優秀賞を受賞！



▲1月25日㈪に行われた授賞式での北島夫妻

アスパラガスと施設なすの複合経営に取り組む、北島善治さん・みづ江さん夫妻（南多久町）が第49回「佐賀農業賞・先進的農業経営者の部」で優秀賞を受賞されました。

この賞は意欲的に技術や経営の改善に取り組み、地域農業の振興に貢献している農業者に対し佐賀県から贈られるものです。

今回の受賞について、北島さんは「他にも素晴らしい方々がいるのに、受賞できたことに驚いています。他の受賞者との交流により刺激を受けて、新たな目標もできました。今後は、さらに技術・知識を向上させ、地域の農業発展に協力していきたいです」と話され、気持ちを新たに次の目標に向かって取り組みを始められています。

